

## 第23回三重県スポーツ少年団剣道交流大会開催要項

- 1 趣 旨 県内のスポーツ少年団による日頃の剣道の成果を交歓し、少年たちの友愛・義務・責任感の精神を養い、少年団相互の県内交流を促進するとともに、少年団活動の充実活発化をはかる。
- 2 主 催 公益財団法人三重県体育協会 三重県スポーツ少年団
- 3 主 管 三重県スポーツ少年団剣道交流大会運営委員会
- 4 後 援 三重県・三重県剣道連盟・伊勢市教育委員会・伊勢剣道連盟・中日新聞社  
(予定)
- 5 期 日 平成 26 年 12 月 28 日 (日)  
開 場 8 時 0 0 分  
受 付 8 時 0 0 分～8 時 3 0 分  
審判会議 8 時 3 0 分～  
開 会 式 9 時～
- 6 場 所 三重交通 G スポーツの杜 伊勢 (三重県営総合競技場体育館)  
〒516-0023  
伊勢市宇治館町 510 番地  
TEL. 0596-22-0188 (代)
- 7 参 加 者 平成 26 年度三重県スポーツ少年団登録を済ませている小学 4 年生以上の団員。  
(1) 参加者はスポーツ安全保険に加入している団員とする。  
スポーツ少年団団員章をつけること。つけていない場合は出場できない。  
(2) 団体戦・個人戦とも出場チーム数及び人数は制限なしとする。  
(3) 団体戦の出場選手は個人戦に出場できない。

8 種 目  
◎団体戦の部

区分	1	2	3	4	5	監督引率指導者
	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将	スポーツ少年団認 定育成員又は認定 員の有資格者
学年	小学生 4 年	小学生 5・6年	小学生 5・6年	小学生 5・6年	小学生 5・6年	
性別	男または女	女性	男性	女性	男性	男女を問わない

- (1) 団体戦出場チームは、各単位団または所属市町選抜チームとし、4年生以上の団員5名と有資格指導者1名で構成した団体であること。  
\*申込時の欠員は認めない。  
\*各立順に該当者がいない場合は、4年生が5・6年生の部に出場することはできるが、5・6年生が4年生の部に出場することはできない。
- (2) 団体戦出場予定者に当日欠員が出来た場合は、可能な限り、所属市町の個人戦出場者より補充しなければならない。  
\*補充した選手は個人戦に出場できない。  
\*受付備え付けの『変更届』をもって届け出ること。

(3) 大会参加上位1位は全国大会へ参加

◎個人戦の部

- 小学4年生の部……………全国大会参加資格なし
- 5・6年生女子の部……………全国大会参加資格なし
- 5・6年生男子の部……………全国大会参加資格なし
- 中学生女子の部……………全国大会参加は上位1名
- 中学生男子の部……………全国大会参加は上位1名

- (1) 個人戦の選手変更は認めない。
- (2) 個人戦出場選手は団体戦に出場できない。

9 試合方法と審判規則

- (1) 一般財団法人全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則」に準じて行う。
- (2) 団体戦、個人戦ともトーナメント方式で行う。
- (3) 試合時間

◎団体戦

2分3本勝負とする。時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。但し、代表戦になった場合は、時間を区切らずに1本勝負とし、勝敗の決するまで行う。代表戦の選手は中堅、副将、大将から抽選で行う。

◎個人戦

小学生：2分3本勝負とする。なお、時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を2分ずつ区切って一本勝負で勝敗が決するまで行う。  
中学生：3分3本勝負とする。なお、時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を時間を区切らず一本勝負で勝敗が決するまで行う。

(4) 試合は、団体戦、個人戦の順に行う。但し、団体戦の決勝は昼休憩後、最初の試合とする。

(5) 決勝審判は団体、個人とも指定審判員とする。

- 10 組合せ抽選 組合せは、「三重県スポーツ少年団剣道交流大会運営委員会」の責任において行う。
- 11 参加料 団体戦及び個人戦出場について、団員1名につき500円とし人数分を申込時に納入する。ただし、一旦納入された参加料の返金を行わない。
- 12 傷害保険 参加者の競技中の傷害については、各団加入のスポーツ安全保険を活用するものとする。(管理者は傷害直後の応急処置と必要な搬送等を行う。)
- 13 参加申込 所定用紙及び電子メールにて所属市町スポーツ少年団本部長名で各1部提出すること。
- 14 表彰 団体戦は上位3位までを表彰する。3、4位決定戦は行わない。  
個人戦は上位8位までを表彰する。ただし、中学生は全国大会参加のため、3、4位決定戦を行うが、2名を3位とし表彰する。
- 15 競技運営 三重県スポーツ少年団指導者で行う、ただし、必要に応じて審判員・競技役員には競技団体の応援を求める。
- 16 その他 参加者は昼食を各自準備してくること。  
紅白タスキ等競技に使用する用具を持参すること。

所属団名及び姓を明記した名札を着用のこと。

テーピング及びサポーター（剣道用に限る）の使用は、自由とする。

大会当日の審判員として、1単位団に1名以上（原則4段以上の指導者）をご登録ください。

なお、午前8時30分より会議室にて審判会議を行います。

**※大会プログラム及び会場のブロック別応援席表は大会前10月6日（月）から三重県体育協協会ホームページ（URL [www.mie-sports.or.jp/](http://www.mie-sports.or.jp/)）に掲載するので、各団において必要部数をダウンロードして下さい。**

※三重県スポーツ少年団剣道交流大会運営委員会は、三重県スポーツ少年団剣道交流大会の開催に必要な準備及び運営を行うことを目的とし、三重県スポーツ少年団本部長が委嘱する委員をもって組織しています。

運営委員会委員長 出口 勝実 （ 三重県スポーツ少年団指導者連絡協議会 副会長 ）

### 第37回全国スポーツ少年団剣道交流大会

期間 平成27年3月27日～29日会場 埼玉県立武道館（埼玉県）

～スポーツ界における暴力行為根絶に向けたスローガン～  
**暴力0（ゼロ）心でつなぐスポーツの絆**